

リハ医学：クリニカルパス

40-065 クリニカルパスについて誤っているのはどれか。

1. 治療を効率よく進めるために用いられる。
2. 治療を標準化するために用いられる。
3. 各職種ごとに個別のパスを用いる。
4. 患者や家族の同意を得る場合に用いられる。
5. 経過に応じて柔軟迅速に修正を加える。

当 クリニカルパス

医療チームが患者に対して適切だと思われる治療、処置、リハビリを、時間予定と、内容を書いた診療スケジュール表のことである。この時点で、各職か(職種)、何をするかかが明確にされている。

クリニカルパス

41-065 クリニカルパスで誤っているのはどれか。

1. いつまでに何をするかを明確にする。
2. チームアプローチを促進する。
3. 患者への説明に利用する。
4. 職種ごとの役割を明確にする。

5. バリエント(逸脱)を生じないことが要件となる。
- か生じた場合は、分析し、より良いクリニカルパスの作成に使う。

当 バリエント

計画からの逸脱のことで、期間が近期刊たり、効果が出なかったりすることである。(逆もあり)

42-090 クリニカルパスで誤っているのはどれか。

1. インフォームドコンセントの充実
2. チーム医療の推進
3. 医療訴訟への対策
4. 医療の標準化
5. 業務の効率化

治療の根拠とはなるが、医療訴訟への対策のために作成されるものではない。

43-063 クリニカルパスで誤っているのはどれか。

1. いつまでに何をするかを明確にする。
2. チームアプローチを促進する。
3. 治療をためらう患者の説得に利用する。
4. 職種ごとの役割を明確にする。
5. バリエント(逸脱)はパス改善の情報となる。

→ 治療の説明と事例に使うが、説得に利用するのはよい。

46-P-084 クリニカルパスの利点として誤っているのはどれか。

1. 医療の標準化
2. 業務の効率化
3. 入院期間の短縮
4. 責任所在の分散化
5. 患者に対する治療説明への利用

明確化

47-A-084 クリニカルパスについて誤っているのはどれか。

1. 新人教育に役立つ。
2. 治療を標準化できる。
3. 在院日数を短縮できる。
4. 職種ごとに個別のパスを用いる。
5. インフォームドコンセントの説明内容が充実する。

チームとしてのパス(予定)を作成する。